

交通事業本部 交通第 2 部  
技術士（総監・建設） 酒井 博章

このたび、私どもが受注した「留萌開発建設部管内 道路構造物点検業務」におきまして、平成 23 年度 北海道開発局優良工事等（開発建設部長表彰）を受賞させて頂き、誠にありがとうございました。この場を御借りして、関係各位に対しては心から御礼申し上げます。

まずは、当該業務について簡単ではありますが、紹介させていただきます。

本業務は、北海道開発局留萌開発建設部が所管する一般国道の道路構造物について、現地点検により維持・修繕及び管理上の情報を収集し、経年的な劣化・変状を把握することを目的としました。また、同時に実施した道路付属物点検により施設の異常または損傷を早期に発見し、安全かつ円滑な交通を確保するとともに、損傷度の判定並びに対策区分の判定を行ったものです。

本業務の特質を踏まえまして、業務実施に当たり以下の点に留意しました。

①【安全管理】

道路利用者及び点検者の安全確保と周辺環境の保全

②【工程管理】

業務進行に遅延がないよう人的資源の適切な配置とスケジュール管理の実施

③【品質管理】

業務の要求事項を十分に把握し、必要と考える事項に対する積極的な提案

「安全管理」については、事前の現地踏査により点検車両の駐車箇所や旋回場の確認、交通誘導員及び安全施設の適切な配置等を検討し、点検者への周知を徹底しました。

「工程管理」については、降雪により現場条件が悪化する前に現地作業を完了するようバックワードスケジュールリングによる工程管理を行いました。

「品質管理」については、冬期点検を提案してトンネル・覆道の路面凍結や漏水の確認を行いました。また、成果品としての帳票類の整理では、過年度点検結果との比較を容易とした閲覧システムを構築しました。

この結果、現地作業においては無事故で完了することができ、業務目的に合致した成果品の提供が行えたことが高く評価されたものと考えております。今後、本業務の成果を有効とした事業展開がなされることを希望いたします。

最後に、本業務においては管理技術者として担当させて頂きましたが、本業務の実施にあたり、ご指導頂いた留萌開発建設部及び所管道路事務所の皆様に厚く御礼申し上げます。また、業務の担当者並びに点検に協力頂いた多くの交通第 2 部職員に、この場を借りて御礼申し上げます。